

## 博士課程早期課程修了の資格審査について

大学院学則第20条の6により在学期間は4年以上とされているが、「優れた研究業績をあげた者」については、3年以上在学すれば足るものと定められている。

この規定を適用して早期に課程修了する場合は、その都度、審査基準に基づき資格審査機関で審議し、研究科教授会において承認されなければならない。

なお、このことにより博士の水準が低下することのないよう十分配慮する必要がある。

### 1. 審査基準

- (1) 課程修了時において博士課程に3年以上在学（休学期間を除く）し、申請時に大学院修了に必要な単位を修得もしくは修得見込みの者
- (2) 研究業績が特に優れており、博士課程において公表した英文筆頭原著論文の掲載専門学術誌のインパクトファクター（Web of Science）の合計が10.0以上であること。なおインパクトファクターの数値は、資格審査時において最新のものを使用する。論文が複数ある場合は、1編を主論文（学位論文）とし、主論文以外を副論文とする。主論文とする1編は、上記に加え、大学院医学研究科の博士課程修了の認定に関する内規第3条の要件を満たし、評価の高い専門学術誌に公表されていること。また、副論文は上記に加え、専門学術誌（PubMed、Science Citation Index Expanded、SciFinder Scholarのいずれかに収録されていること）に公表されていること。本研究科修士課程からの内部進学者においては、同一専門分野にて研究指導を受けた場合に限り、修士課程において公表した論文を副論文に含めることができる。
- (3) 特に優れた研究能力と豊かな学識を有していること。

### 2. 必要書類

	書類名	必要数	説明
様式1	指導教授の推薦書	1部	
様式2	在学期間における研究活動概要	1部	
様式3	研究業績目録	1部	
様式4	主論文の内容の要旨	データ	
様式5	副論文の内容の要旨	データ	
	主論文	データ	印刷・公表されていない場合は、学術誌発行機関の論文受理証明書を添付すること
	副論文	データ	

### 3. 資格審査日程

- (1) 日程表は、<https://www.omu.ac.jp/med/graduate/formalities/>からダウンロードしてください。
- (2) 基本的には、第1回資格審査は、3年6月在学での早期課程修了者対象です。  
第2回資格審査は、3年0月在学での早期課程修了者対象です。
- (3) 休学等により在学年数の時期がずれる場合は、注意してください。

### 4. 書類提出場所 学務課（医学部学舎1階）

メールアドレス gr-a-gakumu-med@omu.ac.jp

## 5. その他

- (1) 早期課程修了の資格承認後は、学位論文審査申請が必要です。
- (2) 詳細は『博士（医学）の学位申請について（課程博士（早期課程修了・4年次生・単位修得退学者））』で確認してください。
- (3) 早期課程修了の時期（基本。休学等により時期がずれる場合は違います）
  - 1) 3年6月在学者：9月下旬
  - 2) 3年0月在学者：3月下旬
- (4) 令和3年8月1日内規改正の移行措置として、令和4年3月31日までに入学した者については、下記の改正前審査基準での申請も可能です。  
審査基準（令和3年8月1日内規改正前）
  - 1) 課程修了時において博士課程に3年以上在学（休学期間を除く）し、申請時に大学院修了に必要な単位を修得もしくは修得見込みの者
  - 2) 研究業績が特に優れており、2編以上の英文筆頭原著論文を有し、うち主論文とする1編は当該分野において評価の高い専門学術誌に公表されていること。また、副論文は1編が専門学術誌（PubMed, Science Citation Index Expanded, SciFinder Scholarのいずれかに収録されていること）に掲載されていること。
  - 3) 特に優れた研究能力と豊かな学識を有していること。